

事業所名

そらふねfunfunクラブ(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

6

年

4

月

1

日

法人（事業所）理念	発達、子育て、地域生活の三つの支援を基本とする <ul style="list-style-type: none"> ・ こども一人ひとりの特性に合わせたオーダーメイドな療育支援を提供する ・ 利用者及び保護者の思いや希望を尊重し、保護者へのこどもに対する援助方法や情報等を提供しながら共に子育て支援を実施する ・ 生活と遊びを通して、基本的な生活習慣を獲得するための支援を行う 					
	支援方針					
営業時間	9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
支援内容						
健康・生活	心身の健康状態の把握（日常の健康観察・毎回の体温測定・学校での健康診断等） 健康の増進（個別・集団の運動プログラム） リハビリテーションの実施（微細及び粗大運動プログラム） 基本的生活スキルの獲得（生活リズムの安定・手順書の掲示・荷物置き場の明確化・整理整頓の支援） 構造化等による生活環境（わかりやすい時間や空間の構造化） 自立支援と日常生活の充実のための活動（挨拶・基本的日常動作の訓練等）					
運動・感覚	姿勢と運動・動作の向上（サーキット・トランポリン等） 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用（ミュージックYouTube・ジャングルジム等） 身体移動の動作の向上（バランスボール・ボール遊び等） 保有する感覚の総合的な活用（ダンス・体操・平均台等） 感覚の補助及び代行手段の活用（箸の練習・レゴブロック・ズープピース等） 感覚の特性（感覚の過敏・鈍麻への対応・環境調整・感覚統合・レゴボックス/箱の中身当て・イヤマフ等の活用等） 姿勢の保持（あいさつ時などの姿勢指導や補助手段を活用した支援等）					
本人支援	認知・行動					
言語 コミュニケーション	言語の活用と形成（絵本や紙芝居の読み聞かせ・音読・しりとりやお題キャッチボールで語彙・語想起の向上） 受容言語と表出言語支援（気持ちの代弁・個別の対応） 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得（異年齢集団療育でコミュニケーションスキルを向上） 指差し・身振り・サイン等の活用（物の用途を伝える・理解する） 読み書き能力の向上のための支援（プリント課題による読み書き） 言語に特性がある児への配慮（構音機能の向上・口の体操・風船・絵カード・タブレット・ブクブク遊び）					
人間関係 社会性	アタッチメントの形成（スキンシップ遊びなど） 模倣行動への支援（レゴセラピー・ビジョントレーニング等） 感覚運動遊びから象徴遊びへの支援（見立て遊びやごっこ遊び・ゲーム・レクリエーション等） 一人遊びから協同遊びへの支援（レゴブロック・鬼ごっこなど役割のある遊び・ルールのある遊び等） 自己理解とコントロールのための支援（集団活動で気持ちをコントロール） 集団活動への参加（苦手意識の軽減・分かりやすいルール説明）					
家族支援	子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助、講座やペアレントトレーニング実施 家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 レスパイトや就労等の預かりニーズに対応するための支援 保護者同士の交流の機会の提供（ピアの取組） きょうだいへの相談援助等の支援 子育てや障害等に関する情報提供 等	移行支援	学校等への移行に向けた、移行先との調整、移行先との支援内容等の共有や支援方法の伝達、受入体制づくりへの協力や相談援助への対応等の支援 具体的な移行又は将来的な移行を見据えて支援目標や支援内容を設定しての本人への発達支援（※） 進路や移行先の選択についての本人や家族への相談援助や移行に向けての様々な準備の支援（※） 学校等と併行利用を行っている場合に、こどもに対し障害特性等を踏まえた一貫した支援を行うため、併行利用先や学校等と子どもの状態や支援内容等についての情報共有や支援内容等（例：得意不得意やその背景の共有、声掛けのタイミング、コミュニケーション手段等）の擦り合わせを行う等の連携・支援の取組 地域の子育て支援サークル、地域住民との交流 等			
地域支援・地域連携	こどもが通う学校等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組（※） こどもを担当する保健師や、こどもが通う医療機関等との情報連携や調整等の取組 こどもに支援を行う発達障害者支援センターや医療的ケア児支援センター、地域生活支援拠点等との連携の取組 こどもが利用する相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携の取組 等	職員の質の向上	毎月研修日を設け、障害者虐待防止法、身体拘束ガイドライン、倫理綱領、障がい特性等の研修を実施。 また、スキルアップや資格取得に必要な研修費用の助成等やOJTやOFF-JTへの開催や参加を促している。			
主な行事等	クリスマス会、ハロウィン、節分、社会科見学（博物館・消防署等）、おやつ作り、親子ワークショップ（アート制作等）、ペアレントトレーニング外出（公園散策・図書館等）、誕生日会					